

手間をかける暮らし

＝デモクラシーを实践する＝

日時

11月8日～12月6日(毎週火曜日)全5回
17時00分～18時30分(開場:16時45分)

開催方法

会場参加かオンライン参加が選べるハイブリッド開催

- 会場: 明治学院大学横浜キャンパス6号館1階610教室(予定)
- オンライン: Zoom Webinar

戦争や貧困、差別、さらには感染症といった困難に直面している今の時代。その様々な困難を解決するために、とすれば、「自分にとっての正義」に固執し、そのために、異なる正義をもつ人々の間で分断が深まっているのではないのでしょうか。このセミナーでは、「自分にとっての正義」に固執することが困難を解決するよい方法だとは考えません。よりよい解決方法として、人々が交流して、異なった複数の正義を比較して理解すること、そして「自分にとっての正義」を「みんなにとっての正義」に変えていくことを提案したいと思います。交流し、理解することには手間がかかります。この手間をかける暮らしの実践をデモクラシーとして評価し、その手間を楽しむ可能性を探っていきましょう。

第1回 11/8 多文化主義とデモクラシー
(火) 辻 康夫(北海道大学大学院法学研究科教授/政治理論)

第2回 11/15 市民社会とデモクラシー
(火) 早川 誠(立正大学法学部教授/政治理論)

第3回 11/22 外国人とデモクラシー
(火) 大西 楠テア(専修大学法学部教授/ドイツ法・比較法)

第4回 11/29 国境を越えた市民社会とデモクラシー
(火) 佐々木 寛(新潟国際情報大学国際学部教授/平和学・国際政治学)

第5回 12/6 アートを通じたデモクラシー
(火) 田中 稔子(壁面七宝作家、ヒバクシャ)

〈司会者〉 浪岡 新太郎(明治学院大学国際学部附属研究所所長)

申込み

- ・会場での参加: 不要(直接ご来場ください・会場定員150名)
- ・オンライン参加: 要(下記 URL よりお申込みください)

https://zoom.us/webinar/register/WN_6wldbmJqQgm0hfZunfYFRg

*QRコードからもお申込みいただけます →



*参加費無料

＝Profile＝

辻 康夫

つじ・やすお

北海道大学大学院法学研究科教授

1963年生まれ。東京大学法学部卒業、マッギル大学政治学部修士課程修了。現在、北海道大学大学院法学研究科教授、アイヌ先住民研究センター教授。専門は、政治思想・政治理論。著書に、宇野重規編『つながる』〈政治の発見：第4巻〉(共著、風行社、2010年)、日本移民学会編『移民研究と多文化共生』(共著、御茶の水書房、2011年)、小野紀明他編『主権と自由』〈岩波講座 政治哲学 第1巻〉(共著、岩波書店、2014年)など。

早川 誠

はやかわ・まこと

立正大学法学部教授

1968年横浜市生まれ。東京大学法学部卒業、東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了。博士(法学)。現在、立正大学法学部教授。専門は、現代政治理論。著書に、『代表制という思想』(風行社、2014年)、H・ピトキン『代表の概念』(訳書、名古屋大学出版会、2017年)、飯田文雄編『多文化主義の政治学』〈サピエンティア 59〉(共著、法政大学出版局、2020年)、山崎望編『民主主義に未来はあるのか?』(共著、法政大学出版局、2022年)など。

大西 楠テア

おおにし・なみテア

専修大学法学部教授

1982年生まれ。東京大学法学部卒業、東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了。現在、専修大学法学部教授。専門は、ドイツ法・比較法。著書に、浅野有紀他編『グローバル化と公法・私法関係の再編』(共著、弘文堂、2015年)、浅野有紀他編『政策実現過程のグローバル化』(共著、弘文堂、2019年)、寺谷広司他編『国際法の現在』(共著、日本評論社、2020年)、『移動と帰属の法理論：変容するアイデンティティ』(共編著、岩波書店、2022年)など。

佐々木 寛

ささき・ひろし

新潟国際情報大学国際学部教授

1966年生まれ。中央大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程満期退学。現在、新潟国際情報大学国際学部教授。専門は、国際政治学、平和研究。「市民連合@新潟」および「新潟に新しいリーダーを誕生させる会」共同代表として、2016年の参議院選挙および新潟県知事選挙で野党候補の勝利を導いた。著書に、『市民政治の育てかた』(大月書店、2017年)、『東アジア“共生”の条件』(編著、世織書房、2006年)、P. ハースト『戦争と権力』(訳書、岩波書店、2009年)など。

田中 稔子

たなか・としこ

壁面七宝作家、ヒバクシャ

1938年広島市生まれ。壁面七宝作家。6歳の時爆心地から2・3km地点で被爆。29歳の時に七宝焼に会い、平和のメッセージを壁面七宝に込めてきた。1979年日展初入選以後16回入選。現代工芸入選27回。広島県美展奨励賞・大賞、他受賞20余回。2007年～2017年ピースポート4回ほか世界80数ヶ国を訪問し、美術と平和交流、被爆体験証言を行う。2009年から7年間ニューヨーク国連軍縮NPOにレギュラー参加、現地の高校、大学でアートによる平和活動、また自宅を「Peace交流スペース」として開放するなど、平和活動を続けている。

浪岡 新太郎

なみおか・しんたろう

明治学院大学国際学部教授

1971年生まれ。中央大学法学部卒業。フランス国立エクサンプロヴァンス政治学院博士課程満期退学。現在、明治学院大学国際学部教授、国際学部付属研究所所長。専門は、政治社会学、平和研究。著書に『排外主義を問いなおすーフランスにおける排除・差別・参加ー』(共編著、勁草書房、2015年)、飯田文雄編『多文化主義の政治学』〈サピエンティア 59〉(共著、法政大学出版局、2020年)、庄司克宏他編『トランスナショナル・ガバナンス』(共著、岩波書店、2021年)など。

＝会場のご案内＝

明治学院大学横浜キャンパス
6号館 1F 610教室(予定)
〒244-8539 横浜市戸塚区上倉田町 1518



キャンパス案内

最寄り駅：戸塚駅
(JR 東海道線・横須賀線・湘南新宿ライン)
(横浜市営地下鉄ブルーライン)

戸塚駅東口バスターミナル8番乗り場より
江ノ電バス「明治学院大学南門」行きに乗り、
終点「明治学院大学南門」下車(乗車約12分)
*必ず「正門」ではなく「南門」で下車してください。

<https://www.meijigakuin.ac.jp/access/yokohama.pdf?20140702>

＝オンラインでの参加方法＝

- ①チラシ表面に書いてあるURLまたはQRコードよりお申し込みいただきますと、登録されたメールアドレスに「登録完了メール」が届きます。
- ②公開セミナー当日、パソコンやタブレット、スマートフォン等で「登録完了メール」に書いてある「参加URL」をクリックしてご参加ください。

*申し込みは、公開セミナー最終日まで可能です。
*ご記入いただいた個人情報は本セミナーの実施目的以外には使用いたしません。